

第1回オープンセミナー質疑応答

新井先生に聞きたい22の質問

ネーミング

「みんな力」っていいネーミングですが、思いついたきっかけは何ですか？

東洋経済さんがタイトル千本ノックをやった。

「見える化」という本が売れている。「鈍感力」というタイトルや、「ネバチッコイ経営」(茨城弁)といった本も売れている。

私としては、「We」、「みんな」、「敵じゃない」といった意味を入れたかった。

最終的に、「みんな力」に決まった。

きっかけ

「みんな力」を書こうと思ったきっかけは何ですか？

去年、クローズアップ現代に出演。その時にメールをたくさんもらった。

また出演後、一緒に出演していたアナウンサーのWikipediaの書き込み・反響がすごかった。

このすごさに関して書いてみたいと思った。

弊害

WEB2.0がもたらしたメリットもたくさんあると思いますが、弊害もいろいろあると思います。最大の弊害はなんでしょうか？

殺人など、いやなところに結びつくところ。

ケータイで「みんな力」

「みんな力」って結構、パソコン Web の世界が中心のような気がしますが、ケータイ Web の世界では、どんなもんでしょうか？

ケータイ電話の世界は、瞬間的には広がるけど、情報の蓄積って弱い気がします、、、

私の考えて古いですか。

ケータイは、どこでも制限なく、持ち運べる。蓄積されている情報にアクセス出来れば良い。

ケータイは、みんな力に関係します。

地縁・血縁・昔ながらの人間関係

現代社会ではWEBの発展に伴い地縁・血縁といった昔ながらの人間関係が薄まりWEB上の関係に取って代わってきているが、顔が見えないコミュニティというものは便利な反面さまざまな弊害を生み出しているように思えるがその点で講師のお考えをお聞きしたい。

地縁は広まってきていると思っている。

地域SNSといった動きを含め、地域のコミュニティが注目されている。

顔が見えないメリット(へんな情報を得られる)もある。言葉の情報よりも、表情、仕種の情報が多
いという意味での弊害はある。しかし、話しやすい、心がひらける、いやされる、カウンセリングと
いった効果がある。弊害だけではないと思う。

将来

WEB2.0は将来どのように進化していくと思われますか？

ビジネスのあり方、市場のとらえかた、プロモーションのかけ方、組織のあり方が変化する。
セクショナリズムが緩和される。

時間をかける苦労

昔は情報を得るためには時間をかけ苦労しながら探したのが現在では知恵袋等を使えば簡単に手に入る時
代になり、確かに便利な時代になったのは事実だがそれによって失われたものも多いのではと思うがどう思
われますか？

「オリジナリティ」と「思考力」が失われた。情報を切って貼ってくるだけで見栄えが良くて、出来上
がった感じになる。自分は何を考えるのか？自分らしさとは？といった部分が失われている。

位置情報サービス

ケータイ電話の位置情報を使ったサービスを考えていますが、アイデアが枯渇して、面白いアイデアが浮
かびません。「みんな力」と「位置情報サービス」って関係ありますか？

すごくあると思います。

セカンドライフ

セカンドライフの将来についてはどう思われますか？

今遊んでいる。

今の形態かどうかは別として、あぁいったバーチャルなワールドは来ると思います。

会社のコスト

客を見方にしてなんでも客の言うことを聞いていると、コストばかりあがって会社が赤字になるような気がしま
すがそうですか？

客をひっぱっていくと、考える方がよい。

IT 弱いのですが

ウチは零細企業でITに全くもって弱いんですが、どうしたらいいでしょうか？

がんばってください(笑)

それか、徹底的にIT化しないという特化の仕方もある。

ウェアブルコンピュータ

ウェアラブルコンピュータって、昔から言葉としては聞きますが、なかなか世の中に登場していないと思います。

神戸大学の塚本先生は良く拝見するんですけど。。。。

「みんな力」の視点で、ウェアブルコンピュータにコメントください。

今は、コンピュータが使いにくいかもしれないけど、

コンピュータが私にあわせる時代になる。

使いたいときに使いやすいコンピュータになる。

そうすれば、参加しやすくなる。

FinePix

新井先生も個人的にはWEB2.0の恩恵を受けてますか？具体的にはどんなことですか？「FinePix」の例が本にかかれてますが、新井先生は何を主に撮影しているんですか？

本当の赤福ファンがまた食べられるように、実は、買うのが好きで、あまり使ってない(笑)

赤福

赤福事件に関してご感想は？

悪いことをしたのだから、作り方を公開したらどうでしょうか。

「情報」はみんなのもの？

「情報」はみんなのものということが書籍に書かれてますが、独自情報や独創的な考えなどが保護されないんじゃないかと思うんですがいかがでしょうか？

オープンにされることと保護されることは違う。

クリエイティブコモンズのように、オープンしながら保護される方法もあります。

教えてください

今、先生が気になっているコトを教えてください。商品でもサービスでも、建築物でも何でも良いです。ちなみ

に私は、エネルギー問題です。原油価格が気になってしょうがないです。

レコーディングダイエットが気になっている。書き出すだけで痩せる。(会場うなずく人8人位)

お店の将来

ITと物流の発達によってこれだけネットショップが充実してくると将来、食べ物屋やサービス等実際にお店に行かないと目的が果たせない店舗以外の小売店などは衰退してしまうのではないかという心配はないでしょうか？私はかなり心配なんですけど。

人は属性として、センセーショナル、バラエティといった、(えー、わー)といった感情の動きは求める。行ったら楽しい、行ったらすごい、感動できる、経験価値のあるお店に転換すれば衰退しないのでは。

Google 怖いです

よくGoogleを使うんで、ネット生活をGoogleに監視されているようで怖いんですが大丈夫でしょうか？

私はグーグルアースを使います。大丈夫だと思います。

格差

現在、貧富の格差、地域格差等、弱者と強者の格差が広がりつつあるがみんな力によりその格差が広がるのではないのでしょうか？それとも縮むのでしょうか？

その人の参加の意思と貢献の意思によってかわる。
意思があれば縮まる。意思がなければ広がるかもしれない。

みんなで儲かる？

みんな力を使えばみんな儲かりますかね？

楽なようで、自分に責任があって、自分もスキルアップして
ある程度貢献すれば儲かるかもしれない。前向きになって向上していくことが必要だと思う。

誠実な対応

フラット化、見える化、つながる化、昔化の中で、企業としては“誠実であること”が非常に重要であると考えますが、そうですね。

そうです(笑)

(文責:まちみらい千代田 地域振興グループ)